給食献立 一口メモ 2025年 5月

日曜日	献立	今日のお話	
1日 (木)	ぎゅうにゅう ごはん 牛 乳 にく キムチ肉じゃが かいそう 海藻サラダ	キムチ	キムチは、韓国でよく食べられている漬物です。百葉を使ったキムチが一般的ですが、きゅうりや大根などいろいろな野菜で作られています。 今日は、百菜キムチを使ったキムチ肉じゃがです。少しピリ幸のキムチが肉じゃがに入ることで、ごはんがすすみ、食物もアップしますね。
2日(金)	ではん 牛 乳 ままず 甘酢チキン ままが けっこん にもの 切り干し大根の煮物 とう 腐のみそ汁 (小中) 柏餅 (保幼) ミニゼリー	かしわまち 柏餅	こどもの日は、字どもたちが完気に成してすることや幸せを願う日とされています。柏餅は、あんの入ったもちを柏の木の葉で包んだものです。柏の葉は、縁起の良いものとされていたことから、字どもたちの健康を願い、柏餅を食べる習慣があります。西日本では、サルトリイバラの葉で包んだものを柏餅やしば餅と呼んでいます。

5日 (月)	【こどもの音】		
6日 (火)	【振替休日】		
7日(水)	カレーライス (ごはん:もち麦入り) ^{ぎゅうにゅう} 牛乳 おまめのサラダ ミニフィッシュ	もち <u>装</u> (クイズ)	クイズです。 常 食 で使っているもち 変の 品種はどれでしょう。 ①キラリモチ ②ピカリモチ ③モッチモチ 答えは、①のキラリモチです。キラリモチは、色が白く、味もよく、食べやすいという特徴があります。 安芸高 布 で 育った キラリモチの ぷちぷちとした 食 感 を楽しみながら食べてもらえると嬉しいです。
8日 (木)	ではん 牛 乳 まっま ちゅうかいた 厚揚げの中華炒め キンゲン菜の中華和え (中) 夏みかんゼリー	響 <u>(中学生は</u> 14 日を読んで ください。)	食べるときに使う道真には、箸、スプーン、フォークなどがありますが、文化の違いによって使う道具が変わります。箸だけを使って食べるのは日本ならではの文化です。 箸には、食べ物をはさむ以外に食べ物を切ったり、くるんだりすることもできます。 豁食には、豆腐や厚揚げ、豊など、はさみにくい食べ物もありますが、落とさないように箸でしっかりはさんで食べてくださいね。
9日 (金)	ごはん 牛 乳	かつお	かつおは、省の時期が2回あります。今の季節にとれるかつおは「初がつお」と呼ばれ、脂肪が少なく、さっぱりとした味わいで人気です。かつおは、海の中を休むことなくずっと泳ぎ回っているため、筋肉がもりもりと鍛えられています。 今首は、かつおを揚げて哲学いたれをからめました。火を蓪すとお肉のような食態になりますね。

12日 (月)	まゅうにゅう ごはん 牛 乳 やながわふう に 柳川風煮 こまっな 小松菜とコーンの和え物	ゃながわふう に柳川風煮	どじょうとごぼうを替幸く煮て、「「「でとじた柳川鍋」という料理があります。 昔からどじょうを食べると 完気が出ると言われていて、特に暑くなる季節に好んで食べられていたそうです。 いない とじょうの代わりに 下下のを使って柳川嵐 煮を作りました。 下下のにもいためのビタミンがたくさん 含まれているのでこれからの季節にぴったりですね。
13日 (火)	ごはん 牛乳 キカら かお や	オリーブ油	オリーブ油は、オリーブの実をギュッと綴って出てきた果汁の中から油をとり分けたものです。オリーブは、ちょうど今の時期に白い花を咲かせ、その後、実をつけます。草いところで秋くらいから収穫が始まります。 「本では、香川県でたくさん管でられていますが、外国では、イタリアやスペインが有名です。 今首の豁後では、驚の番り焼きに使っています。
14日(水)	ごはん 牛乳 とう かっぱん さい かっぱん すり できる はんさんすう (小) 夏みかんゼリー	夏みかんゼリー <u>(中学生は</u> <u>8日を読んで</u> <u>ください。)</u>	夏みかんは、日本うまれの集物で、4月の筆ばから5月の終わり頃にかけて筍を迎えます。 総食では、季節に合わせていろいろなデザートを届けていますが、今日は初夏にぴったりな夏みかんがたっぷりと入った、透き通ったゼリーです。 見た自も涼しく、レモン集済と台ワインがアクセントになって、さっぱりと食べられると思います。
15日(木)	ごはん 牛乳 いた 豚肉のしょうが炒め あお ま もずく汁	ぶたにく 豚肉の いた しょうが炒め (クイズ)	豚肉のしょうが炒めには、しょうがやはちみつ、しょうゆ、みりん、満の他にある野菜をすりおろしたものを使って作っています。クイズです。何の野菜をすりおろしているでしょう。 ①だいこん ②宝ねぎ ③にんじん 答えは、②の宝ねぎです。すりおろした宝ねぎを入れることで、肉が柔らかくなり、皆みも加わりますよ。
16日(金)	ごはん 牛 乳 チキンビーンズ シーザーサラダ	ひよこ ^{±め}	チキンビーンズは、対応や豊、野菜をトマト味で煮込んだ料理です。大豆で作ることもありますが、今日は、ひよこ豊を使いました。ひよこ豊をよく見ると、少しとがっており、名前の通りひよこのような形をしていますね。食べると葉のようなホクホクとした食慾から栗豊とも呼ばれています。かわいいひよこ豊を探してみながらチキンビーンズを味わってみても楽しいかもしれませんね。

19日 (月)	ごはん 牛乳 この や この か	^{この} お好み焼き	お好み焼きは、食べ物が十分になかった戦後に、水で溶いた小麦粉を焼き、その上にねぎをのせて作った一銭洋食という料理がもとになっているといわれています。それからいろいろな野菜が入るようになり、今のようなお好み焼きになりました。給食では、広島のお好み焼きを作ることは難しいため、関西園のお好み焼きにしています。
20日 (火)	あか 赤じそごはん 牛 乳 はっすん やさい 野菜のおかか和え	はっすん (クイズ)	クイズです。「はっすん」という名前はあるものの笑きさを表しています。それは何でしょう。 ①臭がのだきさ ②はっすんを盛りつける器の大きさ ③作るときに使う鍋のだきさ 答えは②のはっすんを盛りつける器の大きさです。 八寸(約24cm)の大きさの器に盛りつけられたことから料理の名前がつけられています。人が集まった時に食べる広島県の郷土料理です。
21日 (水)	ぎゅうにゅう ごはん 牛 乳 シーフードシチュー アーモンドサラダ	マッシュルーム	マッシュルームは英語できのこという意味です。世界で一番たくさん替てられています。 いる では、洋鼠の料理に使っています。 今日は、シーフードシチューに使いました。 きのこは、火を選さなければ食べることができませんが、マッシュルームは生のまま食べることができるため、薄く切ってサラダに使うこともあるそうです。
22日 (木)	ごはん 牛 乳 ホキのフライ ひじきの炒り煮 たけのこのすまし汁	さつま ^象 げ (クイズ)	クイズです。 さつま揚げは荷でできているでしょう。 ①黛のすり身 ②豆腐 ③もち 答えは、①の黛のすり身です。さつま揚げは、黛のすり身に請味料やでんぷんを加えて形を作り、揚げます。広島県では、あげはんと呼ぶところもあるそうです。今首は、ひじきの炒り煮に使いました。
23日 (金)	ごはん 牛 乳 とり や ふう 鶏のすき焼き風 ごまじゃこ和え	ごま	ごまは、管、アフリカのサバンナで見つけ出されたといわれています。ごまには、旨ごまや黛ごま、釜ごまの3種類があります。 今首のごまじゃこ和えには、旨ごまを炒った「いりごま」と炒ったごまを粉にした「すりごま」の2種類を使っています。ごまのいい番りがしてきますね。

26日 (月)	ごはん 生乳 ポテトのチーズ焼き いかとブロッコリーのサラダ 大豆のトマトスープ	**** 野菜 (クイズ)	クイズです。 日本で一番たくさん替てられている野菜はどれでしょう。 ①キャベツ ②にんじん ③じゃがいも答えは、③のじゃがいもです。お店に並んでいるじゃがいものほとんどは北海道で替てられています。 今首は、じゃがいもを使ってチーズ焼きにしました。
27日 (火)	ビビンパ (ごはん・牛 肉 炒め・ナムル) *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	ビビンパ	ビビンパは韓国料理の一つで、韓国風の混ぜご飯です。ビビンは「混ぜる」、パには「ご飯」という意味があります。 ***********************************
28日 (水)	ざはん 牛乳 こうやどうふ にもの 高野豆腐の煮物 こしき あ 五色和え くるみちりめん	くるみ (クイズ)	クイズです。くるみを漢字で書くとある集物がでてきます。その集物は荷でしょう。 ①製 ②桃 ③精 答えは、②の桃です。くるみの形が桃に似ていることから「桃」という漢字が使われているそうです。 今首は、くるみとちりめんじゃこを替幸く柴付けをしたくるみちりめんです。ごはんがすすみそうですね。
29日 (木)	ごはん(少なめ) 牛乳 や焼きそば ささみともやしのサラダ かわちばんかん 河内晩柑	焼きそば	論をでも人気の焼きそばですが、粒がのびやすく、 混ぜるときや食器に入れるときにパワーがとても必要なため、作るのが大変なメニューでもあります。 少しでもおいしくみなさんの荒に届けるために、真を妙めるタイミングや難をゆで上げるタイミングに 気をつけながら作っていますよ。
30日(金)	ごはん 牛乳 さば ヤ 乳 きは や 鯖のカレー焼き きゅうりの酢の物 じる みそけんちん汁	けんちん汁	けんちんぱは、肉や気を使わない精進料理で、建食等のお坊さんが作ったのが始まりといわれています。「けんちんぱ」という名前は、「建食等学」と呼んでいたのがなまって「けんちんぱ」になったという説もあります。けんちんぱは、しょう油で味付けをしたすましぱですが、今回は、みそを入れたみそけんちんぱにしてみました。